

市職員 人事行政の

状況をお知らせします

市の人事行政を市民の皆さんに理解していただくために、「塩尻市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や給与、服務などの状況について公表します。

問 人事課職員係
☎ 0263-520604

※詳細は、市ホームページ（☎ <http://www.city.shiojiri.lg.jp/>）でも公開しています。

職員数および任免の状況

▼部門別職員数の状況と主な増減理由

各年4月1日現在

| 部門 | 30年度 職員数 | 29年度 職員数 | 前年比 | 増減理由 |
|---------------------|----------------|----------------|-----|------------|
| 一般行政 ^{*1} | 427人 | 425人 | 2人 | 事務事業の増加など |
| 教育 ^{*2} | 94人 | 96人 | △2人 | 事務事業の見直しなど |
| 公営企業等 ^{*3} | 53人 | 52人 | 1人 | 事務事業の増加など |
| 合計 (定数) | 574人 (593人) | 573人 (593人) | 1人 | — |

※1 議会、総務、税務、労働、農林水産、商工、土木、民生、衛生の職員総数

※2 教育委員会に関わる職員数

※3 国民健康保険事業、介護保険事業、水道事業などの職員総数

※合計欄の「定数」は、塩尻市職員定数条例に規定する定数

▼採用および退職の状況

各年4月1日現在

| 区分 | 30年度 | 29年度 | 28年度 |
|------|------|------|------|
| 採用者 | 28人 | 23人 | 28人 |
| 退職者 | — | 19人 | 27人 |
| 再任用者 | 19人 | 27人 | 13人 |

特別職給料、議員報酬の状況

平成30年4月1日現在

| 区分 | 月額 | 期末手当 |
|-----|--------------------|-----------------------------|
| 市長 | 731,200円(914,000円) | |
| 副市長 | 680,400円(756,000円) | |
| 教育長 | 631,000円 | 6月期 1.575月分 12月期 1.725月分 |
| 議長 | 488,000円 | 計 3.3月分 |
| 副議長 | 425,000円 | |
| 議員 | 402,000円 | |

※市長および副市長については、在任中、減額をして支給しています。なお、()内は、減額措置を行う前の金額です。

職員の平均給与月額、初任給等の状況

▼職員の平均年齢、平均給料・給与月額

各年4月1日現在

| | 区分 | 30年度 | 29年度 |
|----------------------|---------------------|----------|----------|
| 平均年齢 | 一般行政職 ^{*3} | 40.2歳 | 40.7歳 |
| | 技能労務職 ^{*3} | 54.7歳 | 54.3歳 |
| 平均給料月額 ^{*1} | 一般行政職 | 297,668円 | 298,892円 |
| | 技能労務職 | 300,890円 | 299,378円 |
| 平均給与月額 ^{*2} | 一般行政職 | 374,209円 | 382,390円 |
| | 技能労務職 | 327,303円 | 324,578円 |

※1 職員の基本給の平均

※2 給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当など諸手当の合計額の平均

※3 自治体間の比較などのために国が定めた分類基準で、「一般行政職」は、税務職、薬剤師・医療技術職、看護・保健職、福祉職、企業職、教育職、技能労務職を除いた職員。「技能労務職」は、学校の給食調理員

▼職員の初任給

平成30年4月1日現在

| | 区分 | 月額 |
|-------|-----|--------------|
| 一般行政職 | 大学卒 | 179,200円(上級) |
| | 高校卒 | 147,100円(初級) |

※()内は試験区分

▼職員給与費(平成30年度普通会計^{*1} 予算)

| 区分 | 金額 |
|---------|----------------|
| 給料 | 1,840,090,000円 |
| 職員手当 | 419,292,000円 |
| 期末・勤勉手当 | 756,911,000円 |
| 計(A) | 3,016,293,000円 |

○職員数(B) 542人^{*2}

○一人当たり(A/B) 5,565,116円

※1 自治体間の財政比較などのための全国統一的な会計区分。本市の普通会計は、一般会計(市税などが主な財源)と、特別会計(特定の事業運営を賄う保険料や使用料などが主な財源)のうち奨学資金等貸付事業の合計からなります。

※2 普通会計上の職員数のため、全職員数とは異なります。

職員の手当の状況

▼期末手当、勤勉手当 平成30年4月1日現在

| 区分 | 支給割合 | | | |
|------|------|---------|------|---------|
| 期末手当 | 6月期 | 1.225月分 | 12月期 | 1.375月分 |
| 勤勉手当 | 6月期 | 0.9月分 | 12月期 | 0.9月分 |

▼退職手当 平成30年4月1日現在

| 区分 | 支給割合 | | | |
|-------|------|-----------|-------|-------------|
| 勤続20年 | 自己都合 | 19.6695月分 | 早期・定年 | 24.586875月分 |
| 勤続25年 | 自己都合 | 28.0395月分 | 早期・定年 | 33.27075月分 |
| 勤続35年 | 自己都合 | 39.7575月分 | 早期・定年 | 47.709月分 |

※この他に役職別の貢献度に応じた調整額を加算

▼時間外勤務手当(平成29年度普通会計決算)

| 区分 | 金額 | ※勤務1時間につき、給料月額を基本とした時間単価の125~160%を支給 |
|---------------|--------------|--------------------------------------|
| 支給実績 | 127,814,000円 | |
| 職員一人当たり平均(年額) | 245,324円 | |

▼その他の主な手当 平成30年4月1日現在

| 区分 | 支給内容 |
|-----------------|---|
| 扶養手当 | ○配偶者 月額6,500円 ○子 月額10,000円 ○父母等 月額6,500円 |
| 地域手当 | 給料、管理職手当および扶養手当の月額合計額の5% |
| 寒冷地手当(11月~翌年3月) | ○世帯主である職員で扶養親族のある者 月額17,800円 ○世帯主である職員で上記以外の者 月額10,200円 ○その他の職員 月額7,360円 |
| 住居手当 | 借家、間借りなどの場合 月額27,000円限度(市外に居住する職員は月額13,000円限度) |
| 通勤手当 | ○交通機関利用者の場合 通勤に要する運賃相当額(月額55,000円限度) ○交通用具利用者の場合 片道2km以上で月額2,000円から(60km以上は31,600円限度) |
| 管理職手当 | ○部長 月額75,000円 ○参事 月額71,000円 ○副事業部長、次長 月額56,000円 ○課長 月額47,000円または51,000円 |
| 特殊勤務手当 | ○税務事務等従事手当 日額250円 ○防疫等作業従事手当 日額500円 ○福祉業務手当 月額2,500円 ○保健指導従事手当 日額250円 ○行旅病人等取扱作業手当 1件2,000円 ○用地交渉手当 日額250円 |

職員のサービスの状況

平成29年度

| 区分 | 件数 |
|----------------|----|
| 職員の営利企業等従事許可件数 | 8件 |

※国の統計調査に伴う調査員としての従事など

職員の勤務時間とその他の勤務条件の状況

▶勤務時間(標準)

午前8時半~午後5時15分(週38時間45分)

▶年次休暇の取得状況(平成29年中) 平均8.0日

▼育児休業の取得状況

平成30年4月1日現在

| 区分 | 1年未満 | 1年以上 2年未満 | 2年以上 3年未満 |
|----|------|--------------|--------------|
| 男性 | 0人 | 0人 | 0人 |
| 女性 | 12人 | 4人 | 5人 |

職員の福祉および利益の保護の状況

平成29年度

| 区分 | 人数など |
|-----------------|------|
| 健康診断受診者数 | 340人 |
| 人間ドック受診者数 | 208人 |
| がん検診受診者数 | 145人 |
| 公務・通勤災害の認定件数 | 2件 |
| 不利益処分に関する不服申し立て | 0件 |

職員の研修の状況

平成29年度

| 区分 | 研修内容 | 延べ受講者数 |
|------|---------------|-------------|
| 一般研修 | 資質向上のための集合研修 | 8コース200人 |
| 特別研修 | 全職員や職種ごとの集合研修 | 17コース2,691人 |
| 派遣研修 | 研修機関などへの派遣研修 | 112コース232人 |
| その他 | 自主研修ほか | 3コース20人 |

職員の人事評価の状況

人事評価制度は、能力開発、人材育成、指導育成を目的に行われるもので、業績評価(年2回)と能力評価(年1回)で構成されています。勤務成績を客観的に評価することにより、処遇に反映しています。

職員の分限および懲戒処分の状況

平成29年度

| 区分 | 人数 |
|--------------------|--------|
| 分限処分 ^{※1} | 4人(休職) |
| 懲戒処分 ^{※2} | 0人 |

※1 職員が職責を十分に果たせない場合に、公務の能率維持などを目的として行う、降任、免職、休職、降給の処分

※2 職員の義務違反などがある場合に、公務における規律と秩序維持を目的として行う、戒告、減給、停職、免職の処分

職員の退職管理の状況

平成30年4月1日現在

| 区分 | 再就職者 |
|-----|----------|
| 部長級 | 5人(外部団体) |